

INFORMATION

日本看護学教育学会第32回学術集会(Web開催)

■日時・開催形式:

- ・ライブ配信 8月6日(土)~7日(日)
- ・オンデマンド配信 9月11日(日)まで(予定)

■テーマ: 今こそ原点回帰、未来へ紡ぐ看護学教育の知の創造

■プログラム: I. 会長講演「今こそ原点回帰、未来へ紡ぐ看護学教育の知の創造」前川幸子(甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科教授) / II. 特別講演1『ふれる』と『知る』の教育哲学——『触れる』の教育的意義を問うことを通して」生田久美子(田園調布学園大学) / 2「看護学教育とケアリング」筒井真優美(日本赤十字看護大学名誉教授) / III. 教育講演1「看護学教育学会の歩みとこれからの看護学教育」大島弓子(日本看護学教育学会理事長) / 2「省察的実践者を育むために: 省察的実践とその教育をめぐるショーの探究と専門職教育改革への展望」柳澤昌一(福井大学大学院) / IV. 看護学教育研究の可能性を拓く1「看護学教育と事例研究——質的記述的事例研究法の意義と可能性をふまえて」黒江ゆり子(甲南女子大学大学院) / 2「看護学教育とアクションリサーチ」井上典之(早稲田大学) / 3「看護学研究と量的研究——データサイエンスを看護学生にどう学ばせるか」加藤憲司(神戸市看護大学) / V. 新たな看護学教育方法の可能性 ワークショップ1「協同学習と『越境』で創造する新しい看護教育のかたち」佐藤政枝(横浜市立大学) / 2「実践的に看護を教える『臨床判断』(理論と学内での教育における取り組み編)」奥裕美(聖路加国際大学大学院)、三浦友理子(聖路加国際大学大学院) / 3「実践的に看護を教える『臨床判断』(臨地での教育における取り組み編)」三浦友理子、池田葉子(聖路加国際病院)、古屋真理子(聖路加国際大学大学院看護学研究科修士課程)、山形泰士(聖路加国際大学大学院看護学研究科修士課程) / 4「学生が学びたいくなるワクワクの『シミュレーション教育』」内藤知佐子(愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター) / VI. COVID-19禍における教育の事象を読み解き見出すこれからの看護学教育 シンポジウム1「COVID-19禍における教育現場を現象学的なまなざしでみる」西村ユミ(東京都立大学)、大塚類(東京大学大学院) / 2「COVID-19禍の経験からこれからの看護学教育を考える」山田かおる(勤医会東葛看護専門学校)、丸山浩枝(神戸市立医療センター中央市民病院)、大前薫(日本海員救済会神戸救済会病院)、佐々木幾美(日本赤十字看護大学) / VII. 看護基礎教育における感染症看護の現状と今後の展望 シンポジウム「COVID-19禍における感染看護学教育」鍋谷佳子(大阪大学医学部附属病院)、三橋睦子(久留米大学)、藤田愛(医療法人社団慈恵会 北須磨訪問看護リハビリセンター) / VIII. どう育む? これからの時代を生きる看護の教育者たち 講演1「看護継続教育と基礎教育を繋ぐ」ウィリアムソン 彰子(神戸大学医学部附属病院) / 2「How we did the transformation to online during covid for the interprofessional simulation」

Lorrie Wong、Kimm Teruya (University of Hawaii) / 3「教師教育者の視座から看護教育者を考える: 看護師養成教育を中心に」浅田匡(早稲田大学) / シンポジウム「これからの時代を生きる看護の教育者」安酸史子(関西医科大学)、丸山美津子(兵庫医科大学病院)、奥野信行(京都橋大学) / IX. 教育セミナー1「どう教える? 防災・減災教育」横内光子(神戸女子大学) / 2「どう取り組む? カリキュラムマネジメント」吉田文子(佐久大学大学院) / ほか

■参加登録:

- ・一次参加登録締切: 6月30日(木) 17:00 まで(プログラム集の送付有)
- ・二次参加登録期間: 7月1日(金)~9月11日(日) 17:00 (プログラム集の送付無)

■参加費: 会員 1万円、非会員 1万2000円、学生は無料

※学生は大学生と看護学校生とし、大学院生は含まれない。社会人学生は会員、非会員として登録

■参加登録方法: 下記Webサイトの参加登録フォームより

■問い合わせ先: 運営事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A
あゆみコーポレーション内
TEL: 06-6131-6605
FAX: 06-6441-2055
E-mail: jane32@a-youme.jp
URL: <http://jane32.umin.jp/index.html>

第26回日本看護管理学会学術集会(ハイブリッド開催)

■日時・開催形式:

- ・現地会場 8月19日(金)~20日(土)
- ・オンデマンド配信 8月19日(金)~9月30日(金) 予定

■会場: 福岡国際会議場、マリンメッセ福岡B館(福岡市博多区)

■テーマ: 時代のうねりに対応する看護管理の羅針盤——大胆に挑戦して看護管理を楽しもう

■プログラム: 学術集会長講演 宇都由美子(鹿児島大学病院医療情報部教授・部長(兼)特命副病院長) / 基調講演 坂本すが(日本看護管理学会理事長) / 特別講演 麻生泰(九州経済連合会名誉会長) / 教育講演「九州を元気に! そして日本・アジアを元気に!!」青柳俊彦(九州旅客鉄道代表取締役会長) / 「医師ばかりでなくみんながハッピーなタスクシフトのためのチーム医療——医療従事者の労働環境を改善し、いきいきとやりがいをもって働くチーム医療」近森正幸(近森近森病院理事長) / 「新型コロナパンデミックを踏まえた日本の医療のこれから」迫井正深(内閣官房内閣審議会新型コロナウイルス感染症対策推進室長) / 「真のダイバーシティを目指して——パナソニックグループ女性活躍推進の取り組み」南部靖之(パナソニックグループ代表取締役グループ代表) / 特別企画「診療報酬で看護の評価を得るためには」吉川久美子(日本看護協会常任理事) / シンポジウム「change your mindset! 医師の

INFORMATION

働き方改革で医療現場はどう変わる？」田中利樹（ハイズ取締役医療戦略部長）、眞野成康（日本病院薬剤師会タスク・シフティング推進事業特別委員会委員長）、近森正幸（近森会グループ理事長）、岡本充子（近森会グループ看護部統括看護部長）／「コンピテンシーを活用した看護管理者の育成と成果」本谷園子（東京医療保健大学）、武村雪絵（東京大学大学院）、吉川聖（NTT東日本関東病院）、大松真弓（産業医科大学病院）、千葉美恵子（市立札幌病院）／「進む医療DXと社会の変化に看護情報教育・情報倫理教育は追いつくか」相馬泰子（NTT東日本関東病院）、菖蒲澤幸子（岩手医科大学看護学部）、村岡修子（NTT東日本関東病院）、岩穴口孝（鹿児島大学病院）、美代賢吾（国立国際医療研究センター医療情報基盤センター）／「質の高い医療を効率的に提供する『スマートホスピタル』の実現」疋田智子（京都大学医学部附属病院）、藤野泰平（デザインケアみんなのかかりつけ訪問看護ステーション代表取締役）、高橋真人（FRONTEOライフサイエンス事業本部）、田口美保（昭和大学病院）／「経営の質・改善に向けたデータマネジメント——今、看護管理者は病院経営にどう参画するか」木村憲洋（高崎健康福祉大学）、熊谷雅美（済生会横浜市東部病院）、宇都由美子（鹿児島大学病院）、鈴木千晴（聖路加国際病院）／「コロナ禍に就職した新人看護職員の教育経験からの今後の展開」藤野ユリ子（福岡女学院看護大学教授、シミュレーション教育センターセンター長）、ウィリアムソン彰子（神戸大学医学部附属病院看護部教育担当副看護部長）、後藤友美（厚生労働省医政局看護課看護サービス推進室長）、吉田和代（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター副センター長、准教授）／「看護管理者が知るべきデータサイエンス」吉田拓真（鹿児島大学大学院理工学研究科数理情報科学）、久保雅洋（日本電気バイオメトリクス研究所）、仲上豪二朗（東京大学大学院医学系研究科老年看護学／創傷看護学分野）／パネルディスカッション「人生100年時代のキャリア形成——看護管理者のキャリア発達支援」神坂登世子（国際医療福祉大学九州地区生涯教育センター）、濱田正美（九州大学病院副院長・看護部長）、宗村美江子／「有事を乗り越えるための柔軟な組織作り」桑原美保（熊本市立熊本市民病院看護部長）、眞栄城智子（琉球大学病院看護部長）、佐野マズミ（トヨタ記念病院総看護長）／「看護師と薬剤師との連携は本当にできているのか——欠けているもの、それを補うものは」土井智恵美（市立伊丹病院）、若杉麻紀（北九州市八幡医師会医療・福祉センター八幡医師会介護保険総合センター）、磯部総一郎（日本薬剤師会専務理事）／「外来看護の進化へ——急性期病院における外来看護のアウトカムとは」岩澤由子（日本看護協会）、渡邊仁美（鳥取大学医学部附属病院）、内田智美（深仁会手稲深仁会病院）、渡邊輝子（済生会横浜市東部病院）、小野田舞（看護系学会等社会保険連合）

■参加登録期限：

- ・事前参加登録（クレジットカード決済） 6月30日（木）まで
- ・事前参加登録（コンビニ払い） 6月23日（木）まで（6月30日までに支払いを完了）
- ・通常参加登録（クレジットカード決済のみ） 7月1日（金）～

9月30日（金）

■参加費：[事前参加登録] 会員1万円、非会員1万2000円、[通常参加登録] 会員1万2000円、非会員1万6000円、情報交換会6000円（現地決済のみ）

- ・学生：当日現地受付 3000円（現金のみ）、オンデマンド視聴専用受付 3000円（銀行振込のみ）

※学生は当日受付か、オンデマンド視聴専用受付から。

■参加登録方法：下記Webサイトのオンライン参加登録フォームより

■問い合わせ先：運営事務局

〒810-0002 福岡県福岡市中央区西中洲12-33 福岡大同生命ビル7階 日本コンベンションサービス九州支社内

TEL：092-712-6201（平日9:30～17:30）

E-mail：26janap@convention.co.jp

URL：https://site.convention.co.jp/26janap/

日本看護教育学会第31回学術集会（ハイリッド開催）

■日時：

- ・現地会場・LIVE配信 8月20日（土）
- ・オンデマンド配信 8月25日（木）～9月7日（水）

■会場：昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）（群馬県前橋市）

■テーマ：看護実践・教育の基盤となる研究成果の産出とその活用

■プログラム：基調講演「研究の継続と看護職者の発達——

研究者倫理に焦点を当てて」金谷悦子（群馬県立県民健康科学大学）／シンポジウム「看護職者が直面する問題と問題克服に向けた研究への取り組み」上國料美香（国立看護大学校）、和田卓磨（群馬県立県民健康科学大学）、伊勢根尚美（東京慈恵会医科大学附属病院）、泉澤清枝（千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程）

■参加登録方法：下記Webサイトの参加申込フォームより登録

■参加申込・入金受付期間：8月31日（水）まで

※現地会場・LIVE配信の参加者は8月16日（火）までに入金。

■参加費：8000円

■問い合わせ先：

[システム・参加申込] jasne31@klar.co.jp

[学術集会の内容] jasne31@yahoo.co.jp

URL：http://square.umin.ac.jp/~jasne/index.html

※掲載している情報は5月15日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。